

令和7（2025）年1月24日

東京都議会

議長 宇田川聡史 様

議長の速やかな辞任を求める要望

東京都議会立憲民主党

幹事長 竹井ようこ

昨日、都議会自民党は、いわゆる裏金問題で記者会見を開き、その中で宇田川聡史議長は、自らが代表を務める政治資金団体において、政治資金収支報告書の不記載があったとして、「議長の職を辞することとした」と述べられました。

裏金問題で、東京都議会の議長が対象となっていたことに、驚きと失望を禁じ得ません。これは、都民への裏切り行為です。

しかし、今現在、宇田川議長から辞表を提出したとも聞こえてきません。

辞意を表明しつつも、このまま2月19日に予定される第1回定例会の開会日まで、議長として公務を続けることは、都議会の信頼をさらに失墜させるもので、到底納得が得られるものではありません。

本来であれば、議長不信任に相当する宇田川議長においては、速やかに臨時議会を開催し、説明責任を果たした上で、辞職されるよう強く要望するものです。

以 上